

仕事の中に「感動」を！（17）

～ “30歳”のお誕生日 ～

#### ◇設立30周年

私どものお客様で、この5月に設立から“30周年”を迎えられた「K社」という飲食業のお客様がいらっしゃいます。今でこそ、社員さんが100名を越え、10店舗を展開されるお店になられていますが、創業当初はご夫婦2人で、屋台からスタートされました。その当時、タクシードライバーの方々の間で、「あそこのお店は絶対に休まないで、いつ行っても食べられる。」と評判の屋台だったようです。

#### ◇私どもとお客様の関係

そのお客様と私どもとの関係は、先代所長（私の父、岡武祐史）の前職時代にまで遡ります。父の前職は私立学校の教諭で、K社の社長の奥様が教え子のお一人でした。父が教員を辞して保険代理店の仕事を始めた22年前から、奥様が「岡武先生には、高校時代にとってもお世話になったので…」という事で、お取引引き頂くようになりました。

2001年11月に大成火災が破綻した際は、法人の「火災保険」や「新種保険」の契約は保護されなかったため、K社にも大変なご迷惑をおかけしました。しかしその際も、社長さんからは「まだ私が屋台でお客さんと大きなトラブルになったことがありません。その時、たまたまお店におられた岡武先生が仲介して下さいました。先生は私どもの恩人です。」とおっしゃって下さいました。もちろん、その後もずっとお取引引き頂いて、現在に至っております。

#### ◇“プレゼント”の持参

設立記念日当日、私はプレゼントを持参し、そのK社を訪ねました。プレゼントの中身は、大きな手作りの“お誕生ケーキ”でした。ケーキに“K（注：会社名）さん、30さいのおたんじょうびおめでとう！！”とのデコレーションを入れ、30本のローソクも同封させて頂きました。社長さん、社長の奥様を始め、その場にいらっしゃった社員さん達も、とても喜んで下さいました。その際、社長の奥様とお話しさせて頂きました。

私が「30歳のお誕生日おめでとうございます。30年を振り返られて、いかがでしたでしょうか。」とお聞きしました。奥様は「今から思うと、あつという間でした。大変な時期も何度もありましたが、周囲の方々に恵まれたので、何とかここまでやって来ることができました。店長を始めとする社員、パートさん、アルバイトさん、取引業者の皆様、等々、本当に周囲の方々のおかげです。」とおっしゃられました。屋台の頃からのご苦労も思い出されたのか、うっすらと目に涙を浮かべておられました。こちらも思わず熱いものが胸にこみ上げてきました。

#### ◇K社から届いたお礼状

後日、そのK社から手書きのお礼状が『OSS』に届きました。

「拝啓（中略）本日は私どもの三十年に大きくてとってもおいしいケーキを贈っていただきありがとうございます。さっそくみんなで「おいしい」「おいしい」と喜んでいただきました。岡武先生をはじめ和暁様にはいつも本当によくしていただき、三十年を振り返り、多くの方の顔が浮かび、このような多くの方のご支援のおかげで、今日があるのだと心より感謝申し上げます。これからの社員の幸せ、そして多くのお客様に飲食を通じて幸せになっていただける店を目指して努力して参ります。（中略）敬具」

“周囲の方々への感謝”“社員さんの幸せを願う思い”“商売に対する姿勢”が文面からも伝わってきます。このお礼状に、K社がここまで発展されてきた理由を垣間見たように思います。K社が50年、100年と益々ご発展されますこと、心よりお祈りしております。

岡武和暁

保険のOSS代表取締役

京都市山科区音羽前田町52-1

TEL 075-502-8451(コマルニハヨコイ)

okatake@oss-ins.jp